

拓く研究人

— 92 —
氏 (44 歳)

英王一ノ大学の廣畠貴文教授は、3月まで科学技術振興機構の支援も受けて、「ナノ・スピノモータ」と呼ぶ画期的な微小デバイスを作製中だ。電子スピント磁気モーメントの相互作用を利する新概念のモーターで、世界ではまだ誰も取り組んでいない。

特徴は小さく、かつ回転速度が速いこと。MEMSやNEMSといった微小電気機械システムを使う既存のナノモーターは、その多くが数十億枚のマイクロは100万分の1程度のサイズにとどまる。スピノモーターはこれより2ケタ以上小さい、文字通りのナノモ

英ヨーク大学
電子学科教授



ナノスピンモーターに挑む

昨年、教授に昇任した。さながら多忙かと思ひ過ぎるが、「雑用が少なく研究に打ち込める環境」だ。加えて、研究と同等以上のエネルギーを教育にも注ぐ。(藤木信穂)

(水曜日に掲載)

ガヘルツ（ギ
ガは10億）水
準での連續回
転が見込め、
実現すれば、
世界最高速の
モーターにな
る」と廣畠教
授は自信をみ
せる。

例えは医療
分野で、スピ
ーを封入したナ
マサチユーセツツイ科大
学などでポスドク（博士
研究員）を務め、日本で
モノを作り、測定する実

治療を施したりできるか
もしれない。遠心力で分
子を選択するバイオセン
サーへの応用も見込め
る。「2019年の実証
を目指す」という。

慶應義塾大学で修士号
まで受け、「ほかのテー
マに取り組みたい」と渡
英。英ケンブリッジ大学
で博士号を取得した。米
研究スタイルは口英で
大きくなり異なる。日本では
た。さぞ多忙かと思ひき
や、「雑用が少なく研究
に打ち込める環境」だ。
所に籍を置いた。

しかし、日本では若手
の多くが任期制のため、
数年で研究環境を変えな
くてはならない。英語は
得意ではなかつたが、英
ヨーク大学で職が見つか
もしれないが、「英國方
式はある意味で効率が良
く、面白いアイデアが多く
い」という。

昨年、教授に昇任し
た。さぞ多忙かと思ひき
や、「雑用が少なく研究
に打ち込める環境」だ。
所は東北大や理化学研究
院瀧井の日々が普通。

カルツ(半入したり、局所的に温熱は東北大学や理化学研究
ゲはりの意)、岩質を強化するための新・舊の量である。

馬鹿瀆けの言ふが普通

卷之三